

140歳の部も設け大会

市ソフトテニス協会

第25回福知山ミック

スタブルソフトテニス大会（福知山市ソフトテニス協会主催）が11月27日、猪崎の三段池科研電機テニスコートであった。5年後に同会場で開催される生涯スポーツの世界大会「ワールドマスターズゲームズ」のソフトテニス競技と同じルールを採用して、選手たちは本番への機運を高めた。

ワールドマスターズは、関西を開催地に2021年5月に予定されていたが、新型コロナウイルスの影響で27年5月への延期が決まっている。

ミックスタブル大会は例年11月最終日曜日に開くことが恒例になっている。コロナ禍で試合から遠のいていた人たちの期待が大きくなり、近畿圏を中心に東は長野県、西は広島県から約120人がエントリーした。



ワールドマスターズゲームズと同じルールで試合をした

山則男会長は「ワールドマスターズへの記念大会に位置付けて、毎年1回は合計年齢のルールでやりたい。親子ペアなどが増えていけば楽しくなりそう」と話していた。

各部の成績は次の通り。

【60歳以下】①長崎華美・井田雄大（クレインズ・TSC）②熊野有真・馬籠莉央（和歌山大学）

- ・田中佳奈子（城陽テニスクラブ）
- 【80歳】①柏木恵太・成田扶美代（タフマンス・KENKO）②松本玲央・本山奈緒子（高田クラブ・八尾市ソフト）③谷口翔子・山下和宏（クレインズ・京都市役所）、服部純代・田中翔太（ストレート・城陽テニスクラブ）
- 【100歳】①若佐昇・佐藤エリ子（宝塚クラブ・昆陽クラブ）
- ②岡博明・濱澤佳誉（八頭クラブ・ストーン・ウイング）③池上京子・河野公明（みのわソフトテニス協会）、深津弘樹・山田享代（みよし市役所・知立連盟）
- 【120歳】①相澤真里子・中井克彦（東伯クラブ・ハワイクラブ）②牧田英治・岩田遵子（倉吉中央クラブ・津田クラブ）③伊東純子・中西信樹（福知山ウイディ・峰山クラブ）、川下貴弘・島谷則子（吹田クラブ・平野ソフト）
- 【140歳】①本田みな子・渡部良（津田クラブ・蒼翠会）